2024年度 出資事業

事業計画書

※は提出の際には削除してください。

申請事業者名（　※入力ください　）

出資スキーム（　※どちらかを記載ください（ファンド出資型・法人出資型））

1. 出資戦略

1-1．対象とする社会課題

|  |
| --- |
| ※  1000文字程度で簡潔に入力してください。  受益者、課題の広さや深さ、深刻さなど、課題の状況がわかるよう記載してください。 |

1-2．上記課題を解決するための出資戦略

|  |
| --- |
| ※  出資対象・出資の手法・期間・エグジット等を含み、どのように課題解決を進めていくのかを具体的に記載してください。そして出資先による課題解決が進むよう、資金分配団体がどのように価値を発揮するのかも含めてください。また、資金分配団体として課題解決の進捗状況をどのように確認する予定なのかご説明ください。 |

1-3．事業設計図（ロジックモデルやセオリー・オブ・チェンジなど）

|  |
| --- |
| ※  図や表などを用いて、事業の論理的なつながりを示すなど、上記の出資戦略を図示したもの |

1-4．提案する出資戦略の独自性・優位性・新規性など

|  |
| --- |
|  |

1. 出資スキーム

2-1. 基本概要（ファンド出資型）※法人出資型の方は削除ください

・ファンド規模（（出資約束金額総額（予定）、想定額及び最大額））

|  |
| --- |
| ※  法人出資の方は削除 |

・LP構成の状況（候補者の有無・名称、出資約束金額（予定）、出資確度等）

|  |
| --- |
| ※  法人出資の方は削除 |

・存続期間、出資期間、出資募集のスケジュール(ファイナルクローズの想定日も含む)

|  |
| --- |
| ※  法人出資の方は削除 |

2-1. 基本概要（法人出資型）※ファンド出資型の方は削除ください

・申請時点における株主構成の想定およびそれぞれの出資額

|  |
| --- |
| ※  ファンド出資の方は削除 |

・機関設計

|  |
| --- |
| ※  ファンド出資の方は削除 |

・JANPIAが取得する種類株式の内容

|  |
| --- |
| ※  ファンド出資の方は削除 |

・JANPIAのエグジットへの対応方針

|  |
| --- |
| ※  ファンド出資の方は削除 |

2-2．希望するJANPIAの出資額

|  |
| --- |
| ※  希望最大額と最小額を記載 |

2-3．出資対象(ステージ、主な業種、テーマ等)

|  |
| --- |
|  |

2-4．累計出資先数及び一案件当たりの出資額

|  |
| --- |
| ※  想定最大額と最小額を記載 |

2-5．目標とするIRR及びそこに向けた戦略

|  |
| --- |
|  |

1. 資金計画

3-1．管理報酬・期間全体の資金計画

|  |
| --- |
| ※  キャッシュ・フロー計画等、概算が分かるもの |

3-2．成功報酬等の有無とその条件

|  |
| --- |
| ※  創出された社会的成果との関連、料率、計算式、支払方法等 |

1. 出資プロセス

4-1．ソーシング戦略

|  |
| --- |
| ※  既に目途が立っている場合はその内容も記載  社会的インパクトの視点をどのように反映させるのかも記載すること |

4-2．案件選定のプロセス

|  |
| --- |
| ※  社会的インパクトの視点をどのように反映させるのかも記載すること |

4-3．伴走支援のプロセス

|  |
| --- |
| ※  これまでの伴走支援の中で参考になるものがあれば具体例を記載 社会的インパクトの視点をどのように反映させるのかも記載すること |

4-4．エグジット戦略（IPO以外の多様なエグジット方法についても記載）

|  |
| --- |
| ※  IPO以外の多様なエグジット方法についても記載  社会的インパクトの視点をどのように反映させるのかも記載すること |

1. 社会的インパクトの評価・管理

5-1．社会的インパクト評価・管理のプロセス（資金分配団体）

|  |
| --- |
|  |

5-2．社会的インパクト評価・管理のプロセス（実行団体）

|  |
| --- |
|  |

5-3．インパクト・レポートの内容・作成過程・発行頻度（予定で可）

|  |
| --- |
|  |

1. 連携と対話/波及効果

6-1．JANPIAをはじめ、多様な関係者（社会課題に関連する関係者）との協働（事業の準備段階から終了後までの体系的な対話）

|  |
| --- |
|  |

6-2．提案事業が成功した場合の地域・他分野における転用可能性

|  |
| --- |
|  |

　　6-3．JANPIAが本提案のファンドに対して出資することの追加性（社会課題の領域や国内のインパクト投資市場にもたらす波及効果等）

|  |
| --- |
|  |

1. チームの実績・体制

7-1．チームの体制図

|  |
| --- |
| ※  ミドルバックオフィスや外部協力者を含む、関与する総人数も記載 |

7-2．チームの強み、競争優位性、安定性

|  |
| --- |
|  |

7-3．提案ファンドへの主要メンバーのコミットメント割合(稼働率、役割等について)

|  |
| --- |
|  |

　　7-4．投資委員会の構成・意思決定のプロセス（社会的インパクトの視点をどのように反映させるのかも含む）・各人の経歴・外部専門家の関与

|  |
| --- |
|  |

7-5．主要な出資担当者(キャピタリスト)の経歴や同種ファンド運営実績等

|  |
| --- |
| ※  ファンド運営以外での伴走支援の実績などもあれば記載 |

7-6．連携する外部の団体、専門家、自治体等

|  |
| --- |
|  |

7-7．JANPIAへの報告体制

|  |
| --- |
|  |

1. 利益相反防止の取組

　　8-1．株主、親会社、子会社、JANPIA以外の共同出資者、申請団体の役職員、その他関係会社を含む潜在的な利益相反の整理

|  |
| --- |
|  |

8-2．利益相反防止に向けた取組（一定期間の同種・類似事業又はファンド運営の禁止、ファンド運営者の関係会社への出資を含む取引の禁止等）

|  |
| --- |
|  |

以上